

各 位

会 社 名 東洋シャッター株式会社  
 代表者名 取締役社長 岡田 敏夫  
 (コード番号5936 東・大 第1部)  
 問合せ先 常務執行役員経営企画統括部長  
 丸山 明雄  
 ( TEL 06-4705-2125 )

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成22年5月10日の決算発表時に公表した平成23年3月期第2四半期の業績予想及び平成23年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期(平成22年4月1日～平成22年9月30日)業績予想の修正

(1) 個別業績予想数値の修正

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	7,500	100	50	0
今回修正予想 (B)	7,500	100	50	△ 680
増減額 (B - A)	0	0	0	△ 680
増減率 (%)	0	0	0	—
(ご参考) 前期実績(平成21年9月期)	7,699	△ 315	△ 367	△ 344

(2) 連結業績予想数値の修正

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	7,500	100	50	0
今回修正予想 (B)	7,500	100	50	△ 680
増減額 (B - A)	0	0	0	△ 680
増減率 (%)	0	0	0	—
(ご参考) 前期実績(平成21年9月期)	7,699	△ 317	△ 369	△ 346

(3) 修正の理由

平成22年6月9日、当社は公正取引委員会より、シャッター等の販売及び受注に関し独占禁止法第3条に違反する行為があるとして、排除措置命令及び課徴金納付命令を受けました(同日、「公正取引委員会からの排除措置命令及び課徴金納付命令について」として公表しております)。

当社といたしましては、今回の命令を厳粛に受け止め、再発防止に向けた社内企業倫理遵守の強化と信頼回復に向けた取組みを実施してまいります。排除措置命令につきましては当社と解釈が異なるところがあるため、内容を十分に分析・精査した上で今後の対応を慎重に検討してまいります。

しかし、課徴金納付命令につきましては、今後の財務健全性を保守的かつ総合的に勘案した結果、当該課徴金相当額を業績に織り込むことが相当と判断し、今回、特別損失として計上を予定するものであります。

なお、連結業績予想の修正の要因は、かかる個別業績の修正に伴うものです。また、今回の業績予想の修正による配当予想の修正はございません。

2. 平成23年3月期通期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）業績予想の修正

(1) 個別業績予想数値の修正

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	16,000	340	240	180
今回修正予想 (B)	16,000	340	240	△ 500
増減額 (B - A)	0	0	0	△ 680
増減率 (%)	0	0	0	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	15,953	△ 651	△ 719	△ 892

(2) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	16,000	340	240	180
今回修正予想 (B)	16,000	340	240	△ 500
増減額 (B - A)	0	0	0	△ 680
増減率 (%)	0	0	0	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	15,953	△ 654	△ 720	△ 896

(3) 修正の理由

個別、連結とも第2四半期業績予想の修正に伴うものです。

※ 上記の予想は、本資料発表日現在における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上